

(別紙5)

整理番号 2019P-129
補助事業名 2019年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

【巡回療育相談】

医師・看護師・専門指導員等療育の専門家で療育相談班を編成し、在宅で生活をしている重症心身障害児(者)・家族の療育や相談に応じる。様々な職種で療育相談班を編成することにより、障害や病気や療育の事だけでなく、日常生活上の幅広い悩みに対し相談に応じ、保護者の不安解消につなげる。また、障害福祉制度に関して正確で新しい情報を提供し、重症心身障害児(者)の生活がより豊かになるように支援する。

【集団指導】

医師・看護師・専門指導員・補助員・ボランティア同行のもと、重症心身障害児(者)とその保護者に1泊2日の集団指導を実施する。保護者にはほかの参加者との交流や情報交換、講習会による学習の機会を与え、更には普段できないリフレッシュを図る。重症心身障害児(者)には様々なプログラム体験の機会やスタッフやボランティアとの交流を通し社会性を広げる機会を与える。これにより在宅で生活する重症心身障害児(者)とその保護者の将来への希望と、地域で生きる力の獲得を図る。

(2) 実施内容

<https://www.normanet.ne.jp/~ww100092/hojyojigyoku2019.html>

【巡回療育相談】

在宅で生活する重症心身障害児者とその家族が地域で安心して生活を送るには、家族だけでは解決できない問題や悩みが多々あり、行政や専門機関との連携が求められる。特に地方では身近に専門的な相談を受けられる環境にない状況も少なくない。

医師・看護師・専門指導員・地域行政の担当職員及び当会から派遣したケースワーカーで巡回療育相談班を編成し、実施地にて心身障害児(者)及びその家庭に対する診察及び療育に関する相談に応じ指導した。相談班には障害児者の親も加わることで、同じ立場だからこそわかり合える気持ちを共有し、親同士だからこそできる助言も行った。事業実施後も気軽に相談できる関係を保ち、孤立感を取り除き、安心した地域生活につなげている。

実施地は、島根県、福島県、広島県、愛媛県、東京都(小笠原村)の5地区。

(別紙5)



【集団指導】

重度の障害を抱え家族だけの外出が困難で家庭内に引きこもりがちな重症心身障害児者と保護者を対象に1泊2日の集団指導療育キャンプを行った。医療度の高い重症児者も安心して参加できるよう地域の医療・福祉に携わる医師、看護師、福祉職のスタッフ等の支援体制を整えることにより、重症児者本人には参加者同士の交流や様々なプログラムを通して社会性を広げる体験を、保護者には他の参加者との交流や専門家による講習会において知識を得る機会を提供し、地域で生きる自信と活力につなげることができた。また、2020東京オリンピック・パラリンピックを契機に国としてもバリアフリー化が推進されていることに合わせ、事業に関わっていただいた関係者一人ひとりに重症児者の暮らしを知ってもらうことにより、身近なところからも心とインフラのバリアフリー化が広がっていくと考える。

実施地は、宮城県、岡山県、山梨県、千葉県、愛媛県、栃木県の6地区。

集合写真

レクリエーション



予想される事業実施効果

【巡回療育相談】

本事業を継続実施することにより、地域で暮らす重症児者の生活の実態が浮き

(別紙5)

彫りとなってくる。地域の行政機関、医療・福祉機関にも参加・協力をいただき、家族の抱えている問題・不安等、地域における課題を直接聞いていただいている。このような活動により、これまでも地域における新たな制度の創設や福祉サービス提供体制の整備につながっており、今後の当該地域の障害福祉施策の充実につながることを期待できる。

【集団指導】

行政担当者や地域の医療・福祉に携わる専門スタッフ等にも参加いただくことにより、重症児者の特性等への理解が深まるとともに、重症児者のニーズの掘り起こしと地域の社会資源との連携によるネットワークの促進につながっている。

また、2020東京オリンピック・パラリンピックを契機に国としてもバリアフリー化が推進されていることに合わせ、本事業に関わっていただいた関係者一人ひとりが、重症児者の暮らしを知ってもらうことにより、身近なところからも心とインフラのバリアフリー化が広がっていくと考える。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

なし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会

(シャカイフクシホウジンゼンコクジュウショウシンシンショウガイジ(シャ)ヲマモルカイ)

住 所： 〒154-0005

東京都世田谷区三宿2-30-9

代 表 者： 理事長 倉田 清子(クラタ キヨコ)

担 当 部 署： 事務局(ジムキョク)

担 当 者 名： 榎 大志(サカキ タイシ)

電 話 番 号： 03-3413-6781

F A X： 03-3413-6919

E - m a i l： mamorukai@msi.biglobe.ne.jp

U R L： <http://www.normanet.ne.jp/~ww100092/>